

競技者注意事項

1. 本大会は 2021 年度日本陸上競技連盟規則、及び大会競技注意事項によって行う。
2. 招集方法

- ◇ 選手招集所は 100mスタート寄りに設ける。(競技場レイアウト参照)
- ◇ フィールド競技の招集は現地(ピット)で行う。
- ◇ 招集の時刻は、競技開始時刻を基準として下記の通りとする。

競技種目	招集開始時刻	招集終了時刻
トラック競技	30 分前	20 分前
フィールド競技 (棒高跳を除く)	40 分前	30 分前
棒高跳	60 分前	50 分前

- ◇ リレーのオーダー用紙は第1組の招集完了時刻の60分前までに、招集所(競技者係)へ提出する。
(オーダー用紙は招集所(競技者係)及び、本プログラムの最終ページに用意してある)
- ◇ 招集は本人のみで行い、代理人によるものは認めない。ただし種目を兼ねて出場する者で同時に 2 種目行われる者は、その旨を競技者係及び審判員に申し出て、競技の進行に支障の無いようにすること。

3. 競技方法

- ◇ トラック競技のレーン順(800m以上)は上から下で行う。
- ◇ トラック競技における TR5.13 に違反するシューズでの出場は認めない。800m未満の種目は靴底の最大の厚さは 20 mm、800m以上は最大 25 mmとする。
- ◇ フィールド競技においてはTR5.5(靴底と踵について)を適用しない。よって、記録は国内でのみ通用するものとなり、WA への申請も行わない。しかし国際競技会への参加資格となり得る記録が出た場合は、競技終了直後に全員のシューズを検定する場合がある。
- ◇ 中学男女の 800m予選のスタートはオープンレーンで行う。高校男女の予選のスタートはセパレートレーンで行う。(場合によって 1 つのレーンに 2 名入ることがある)
- ◇ トラック種目は写真判定装置を使用して決勝(準決勝)進出者を決定する。同記録の場合は写真を拡大して判定し、それでも判定できない場合は抽選を行う。
- ◇ 高校男子 5000mにおいては 22 分、高校女子3000mにおいては 13 分、中学男子3000mにおいては 12 分を超えて残り 1 週の周回に入れず、競技を終了させることがある。
- ◇ すべてのリレー種目のオーダーはTR24.10(競技規則 170 条 10)を適用する。
- ◇ リレー種目では、チームで同一のユニフォームを原則とする。ランニングパンツ、スパッツなどは形が不揃いでもよいが、同一色にすること。
- ◇ フィールド競技の試技順はプログラムに示した左側の上から下へ、次に右側の順に行う。
- ◇ 走高跳のバーの高さおよびバーの上げ方は下記の通りとする。

種目		練習	バーの上げ方								
中 学	男子	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m68	以後最後の 1 人になるまで 3cmきざみ
	女子	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	
高 校	男子	1m50	1m55	1m60	以降 1m85 まで 5cmきざみ		1m88	1m91	1m94	1m96	以後最後の 1 人になるまで 2cmきざみ
	女子	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	1m51	1m54	以後最後の 1 人になるまで 3cmきざみ

※練習の高さおよび最初の高さについては、天候の条件や出場選手の状況により変更する場合がある。

- ◇ 中学男女棒高跳、高校男女棒高跳の練習の高さおよびバーの上げ方は、現地(ピット)で決定する。
- ◇ 高校女子三段跳の踏切線は、砂場から 9m地点に設定する。
- ◇ 競技に使用する用器具は、競技場備え付けのものを使用する。ただし、持参した用具の使用を希望する者は、検査を受け許可されたものなら使用できる。
- ◇ 砲丸の重量は下記の通りとする。

種目	重量
高校男子	6.000kg
高校女子	4.000kg
中学男子	5.000kg
中学女子	2.721kg

- ◇ アスリートビブス(縦 16cm 横 24cm)は各自で用意し、胸・背部に確実につけること。ただし、跳躍種目は片方だけでよい。また、3000m、5000mに出場する競技者はオーダーナンバー(レーンナンバー)の記載されたビブスを各自で用意すること。
- ◇ トラック競技に出場する競技者は、写真判定用のサイドビブスを各自で用意し、右側の腰につけること。ただし、決勝(準決勝)種目については主催者側で貸与する。(リレー競技の場合は第4走者が右側につけるが、1600mリレーの第2・3走者については両側に着けること。)

4. 得点・表彰

- ◇ 得点 1位=8点 2位=7点 ……8位=1点 とする。 ※オープン種目は得点の対象としない。
- ◇ 表彰 個人:1位~3位までに賞状と記念品を、4位~8位までに賞状を授与する。各自で表彰係まで取りに来ること。
優秀選手賞:優秀選手を決定し、大会最終日に表彰する。
総合:1位の学校には賞状と優勝杯を、2位~8位の学校に賞状を授与する。

5. 競技場のウォームアップについて

- ◇ 周回競技時を除いて第2コーナーから第3コーナーまでをウォーミングアップエリアとする。
- ◇ ウォーミングアップエリアへの移動の際は、競技の妨げとならないように注意すること。
- ◇ ウォーミングアップの実施にあたっては、審判・役員の指示に従うこと。
- ◇ ウォーミングアップエリアでの応援は禁止する。
- ◇ ハードルの練習時間は以下のように定める。

日付(種目)	練習時間(場合によって変更されることがある)	
28日(400mH)	8:30~10:20	12:00~12:30
29日(100mH/110mH)	8:20~8:50	12:00~13:00(バックストレートに設置)

6. その他

- ◇ 引率教員がいない場合、大会への出場ができない。 監督権は当該校の教員のみが有する。
- ◇ 学校受付(プログラムの配布)は、第1日目朝にフィニッシュゲート外で行う。 プログラム記載内容および領収証を確認すること。(以後は大会本部へ問い合わせること)
- ◇ 毎朝、顧問または代表者による抽選を行い、抽選番号順に代表(2名以内)の入場、その後に他の部員の入場を行います。早く並んだ順の入場ではありませんので、早朝に会場に来ることのないようにしてください。守れない学校は以後の大会への参加を認めないことがあります。

会場	開門ゲート	抽選実施時間	開門予定
駒 沢	スタンド正面口	7:20~7:40	8:00

- ◇ プログラムの訂正(氏名、ふりがな、学年、所属等)は 8時45分または遅くとも競技開始時刻の90分前までに大会本部に申し出ること。記録確定以後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なお、プログラムの記載事項は申込みの際に送信されたデータをそのまま使用している。
- ◇ 選手の負傷については、応急処置のみを主催者で行うが、それ以後の責任は負わない。
- ◇ 競技場は全天候舗装のため、スパイクのピンは9mm以下(走高跳は12mm以下)を使用すること。
- ◇ リレーのスタート用マーク(長さ40cm以内・各ゾーン1カ所のみ)は各チームで用意し、レース終了後は必ず各チームで撤去すること。
- ◇ 盗難防止のため、貴重品は各自で保管し、また、スタンドでの盗難・置き引きには十分注意のこと。

新型コロナウイルス感染症防止対策に関する取り組みについて

- ① 本大会は無観客で開催する。競技者、顧問、マネージャー等の関係生徒、競技役員のみが入場できる(保護者の入場はできない)。また3つの密(密閉・密集・密接)を避け、運動時以外、会場内ではマスクを着用すること。参加者は競技のウォーミングアップ開始に合わせて来場し、競技終了後は速やかに帰宅すること。
 - ② 競技者、顧問、マネージャー等の関係生徒は、当日を含めた8日間の検温を実施した「体調管理チェックシート」を作成し、それを各校顧問が管理すること。また必要な場合は速やかに提出すること。当日37.0℃以上の発熱がある場合や体調不良の場合は入場できないことがある。入退場ゲートはメインスタンド正面入口のみとする。なお、「体調管理チェックシート」は私学陸上ホームページよりダウンロードし、作成のこと。
 - ③ ADカードは申し込みのあった学校にのみフォーマットファイルをメールで送信するので、各学校で必要枚数のみ印字作成して当日持参すること(保護者には配布できない)。当日はホルダーに入れるなど、常に見える状態で携帯すること。
 - ④ 競技場中央階段の動線は昇りと降りて一方通行とする。グラウンドレベルに入れるのは競技者のみとする。
 - ⑤ 招集の際はマスクを着用し、ウォーミングアップでは競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
 - ⑥ 飛沫拡散を防ぐため、声を出しての応援や近距離での会話を避けること。
 - ⑦ 指導者はマスク着用の上、スタンドの所定の位置からの指導助言とすること。
 - ⑧ 選手の飲食は参加校の責任においてさせるとともに、ゴミなどは各自必ず持ち帰ること。(競技場及びその周辺、駅などに捨てていけないこと。)
 - ⑨ 場所取りは日毎に抽選で行うこととし、テープや荷物を置いておくことで日をまたいで場所取りはできない。
 - ⑩ 更衣室の使用は短時間とし、特別な場合を除いてシャワーの使用はしないこと。
- ※ 体調管理チェックシート・ADカードを当日忘れた場合は大会に参加できません。各学校は注意してください。